

地球温暖化防止実行計画 I 平成 23 年度実績値

平成 23 年度の町内公共施設等の温室効果ガス総排出量実績値とその他の削減目標実績値

(1) 役場庁舎と庁舎以外の機関を含めた全ての組織及び施設（指定管理者制度、外部委託施設も含む）

■温室効果ガス（二酸化炭素）の排出実績

基準年度：平成 20 年度 2,725 トン

年度	排出量 (t)	平成 20 年度比
平成 23 年度	1,455	46.6%減

■その他の削減目標実績値（コピー用紙） * 学校のコピー用紙は除く

基準年度：平成 20 年度 148 万枚

年度	使用枚数 (万枚)	平成 20 年度比
平成 23 年度	193	30.4%増

■その他の削減目標実績値（上水道使用量）

基準年度：平成 20 年度 87,460m³

年度	使用量 (m ³)	平成 20 年度比
平成 23 年度	39,967	54.3%減

(2) 被災施設等（給食センター、図書センター、遠山保育所、テニスコート、第1スポーツ広場、アクアリーナ、町民体育館、仮設住宅）を除外した施設

■温室効果ガス（二酸化炭素）の排出実績

基準年度：平成20年度 1,678トン

年度	排出量 (t)	平成20年度比
平成23年度	1,446	13.8%減

■その他の削減目標実績値（コピー用紙） * 学校のコピー用紙は除く

基準年度：平成20年度 146万枚

年度	使用枚数 (万枚)	平成20年度比
平成23年度	191	30.8%増

■その他の削減目標実績値（上水道使用量）

基準年度：平成20年度 48,128m³

年度	使用量 (m ³)	平成20年度比
平成23年度	39,943	17.0%減

(3) 実績概要

上記のように温室効果ガス排出量のトータルでの実績値は削減されておりますが、町民プールの燃料を重油から、環境負荷が相対的に少ない都市ガスへ転換したことが理由であると考えられます。また、職員ひとりひとりが不要な照明をこまめに消すなど毎日の生活スタイルを少し見直したことや、みやぎ環境税を財源とした、「みやぎ環境交付金事業」として、二酸化炭素排出削減対策を取り組み、街路灯を LED 照明に取り替え、低炭素社会づくりによる、環境にやさしい町づくりを推進しました。一方、役場（21%）、すばーく七ヶ浜（25%）、サッカースタジアム（38%）、まつかぜ児童館（171%）、コミュニティセンター（29%）、汐見保育所（36%）、松小（20%）、汐見小（20%）、まつぼっくり広場（20%）についてはカッコ内の数値のとおり増加しておりますが、震災による避難所として使用されたことが影響していると考えられます。

(4) 具体的取組の事業実施内容の変更について

「省資源・省エネルギーの推進」の欄の「◎太陽光発電等、自然エネルギーの普及を検討します」につきましては、「◎太陽光発電等、自然エネルギーの普及を推進します」に変更し、町内施設への機器の設置を計画いたします。

(5) 今後の課題

温室効果ガス排出量削減以外の削減目標である、コピー用紙購入量が 30%増加しているため、ミスプリントをなくし、両面コピーや裏面再利用を徹底し、また、不要な照明をこまめに消す、冷暖房の適正な温度調節など、地球にやさしいまちづくりのための行動を、各自で心がけていただきたいと思います。